

注意！！ サクラやウメの木を食い荒らす昆虫

特定外来生物

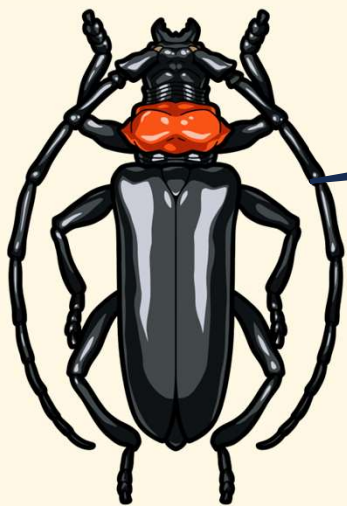
クビアカツヤカミキリ

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ、モモ、スモモ、ウメなどの主にバラ科の樹木に寄生し、幼虫が樹木内部を2～3年かけて食い荒らし、樹木を枯らしてしまいます。

成虫 体長2.5～4cm

首の部分が**赤色**
他の部分は光沢のある**黒色**
成虫は6月～8月に出現
フラスは4月～11月に出現



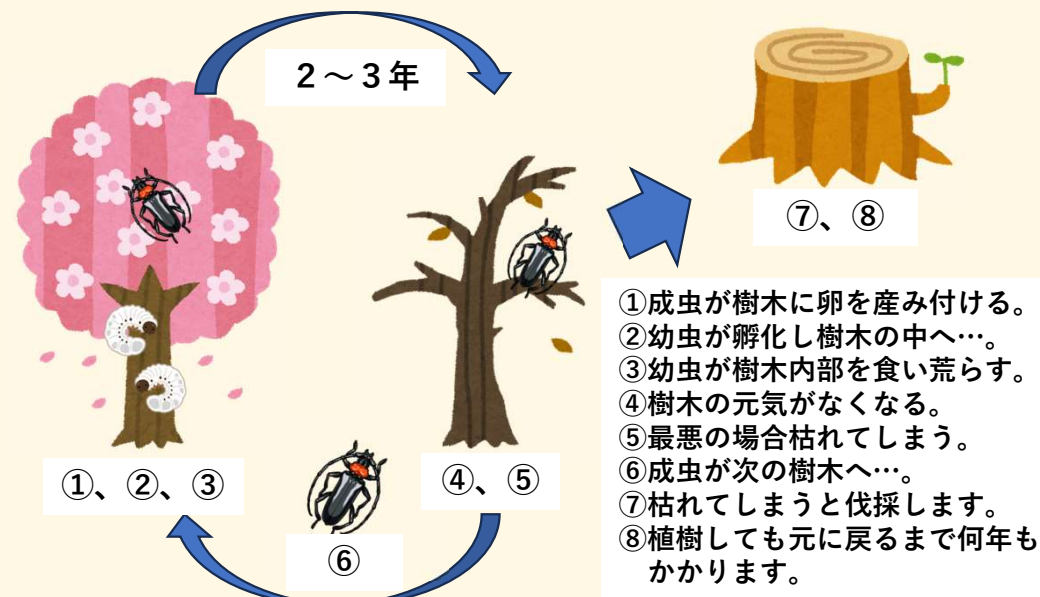
樹木からフラス*の排出

*木くずと幼虫の糞が混ざったもの



幼虫による食害

サクラやウメなどにクビアカツヤカミキリが寄生すると…



クビアカツヤカミキリの被害状況



！被害状況：8市（2018年度）→44市町村（2024年度）に拡大中！

特定外来生物※は、以下のことが禁止です！

※生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもので、環境省が指定します。
そのため、特定外来生物対策は生物多様性保全に不可欠です。



生きたまま運ぶ



他の場所に放す



飼育する

クビアカツヤカミキリを見つけたら？

成虫を見つけたら、即捕殺！踏みつぶして！！
成虫やフラスを見つけたら下記報告先へ！

埼玉県クビアカツヤカミキリ発見大調査

URL
<https://survey123.arcgis.com/share/85932eef23614db081611671c1fd5593>

スマートフォンからの報告は、右のQRコードを
スマホで読み込んで行ってください。



皆で、埼玉のサクラや ウメを守りましょう！

クビアカツヤカミキリを駆除してサクラやウメを守ることは、
自然や生き物の保全につながります。

